

**令和7年度 北海道大学大学院経済学研究院  
会計専門職大学院教育課程連携協議会 議事要旨**

日 時 : 令和8年3月16日(月) 14時00分~15時23分

場 所 : オンライン(Webex会議)

参加者 : 籾本 智之(小樽商科大学大学院商学研究科 教授)  
富樫 正浩(公認会計士・税理士富樫正浩事務所 所長)  
橋本 正太(キャリアバンク株式会社 常務取締役) ※欠席  
金沢 明法(北海道ガス株式会社 取締役常務執行役員)  
木谷 秋乃(会計専門職大学院修了生である公認会計士)  
春日部光紀(北海道大学大学院経済学院専門職大学院長・  
大学院経済学研究院 教授)  
小杉 雅俊(北海道大学大学院経済学院専門職大学院教務委員・  
大学院経済学研究院 准教授)  
岡野 泰樹(北海道大学大学院経済学院専門職大学院長代理・  
大学院経済学研究院 准教授)

議 題 : 1 北海道大学大学院経済学院会計情報専攻の現状と方針について  
2 その他

<議事>

春日部大学院長から、開会の挨拶の後、本会の説明と参加者の紹介があった。

引き続き、春日部大学院長から、資料を基にディプロマポリシー、アセスメントポリシー及びアセスメントチェックリストについて説明があり、併せて、近年の会計専門職大学院及び公認会計士試験の受験者数、合格者数の傾向や成績評価、各種アンケートの結果の現状について説明があった。

引き続き、委員から、①専門職大学院修了者の公認会計士試験の合格率が下がっているの、そのことを認識のうえ対応願いたい、②受験生のニーズはその時々で変わりやすいので、受験生を増やすためによりきめ細かい対応をお願いしたい、③教員不足を補うため、外部の専門家や監査法人による出前講座などを積極的に実施してもいいのでは、④近年飛躍的に発展している生成AIの活用方法も検討してはどうか、との意見があった。

春日部大学院長から、学生に公認会計士の存在を知ってもらうために講演会等の企画も検討したい、今後も引き続き皆様からアドバイスを賜りたい旨発言があり、閉会された。